
P - ROMプログラマ用 USBドライバー インストール マニュアル

1. インストールの前に

CD - ROMの中に入っているUSBドライバーを解凍しておきます。

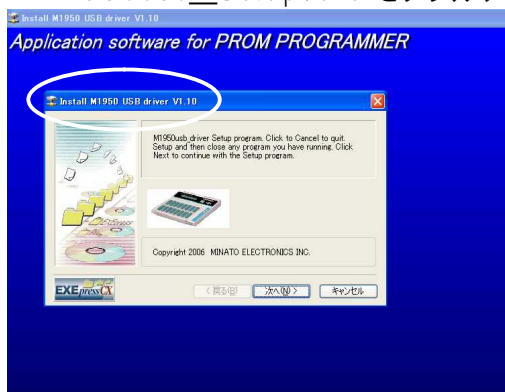
解凍後 インストールソフトが作成されます。

“M1950usb__Setup.exe”

Windows2000、XP の場合は、Administrator 権限を持つユーザで ログインしておきます。
(画面写真は基本的に WindowsXP の場合を掲載しています。)

2. USBドライバーソフトのインストール

“M1950usb__Setup.exe”をダブルクリックし起動します。



“USB driver”の表示を確認し「次へ」をクリックします。



インストールの確認表示がでますので「次へ」をクリックします。



数秒でインストールが終わります。この表示がでたら「完了」をクリックします。

以上でUSBドライバーソフトのインストールが完了しました。

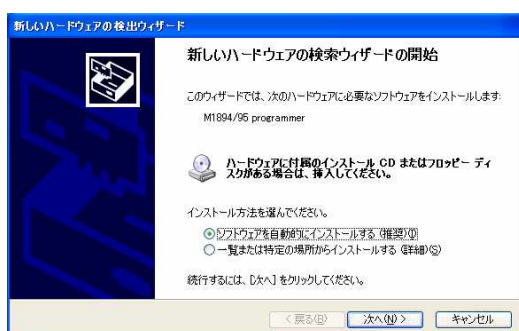
3. パソコンとプログラマをUSBで接続する

パソコンとプログラマをUSBで接続するためには、プログラマのインターフェイス設定が必要となる機種があります。

プログラマ機種名	接続数	設定項目
M1950	1台接続	なし
	2台以上	なし
M1894	1台接続	“Renate mode” > “IF select” - > Interface = [USB]を設定
M1895		
M1895 / 2		
M1896		

パソコンとプログラマを USB ケーブルで接続します。

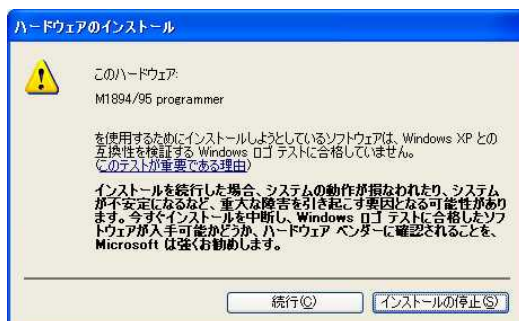
パソコンが接続を認識し、自動的に新しいハードウェアの検索ウィザードが実行されます。



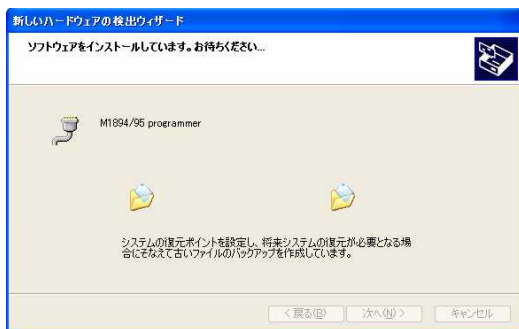
前記3でUSBドライバがインストールされていますので

「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択し、「次へ」をクリックします。

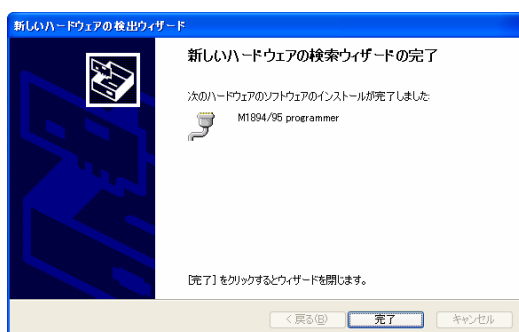
ハードウェアが検出され、インストールが進行します。



インストール「続行」をクリックします。



今まで使用していたシステム情報が自動でバックアップされます。



パソコンとUSBのセットアップが完了しました。

4. COMポート番号の確認方法

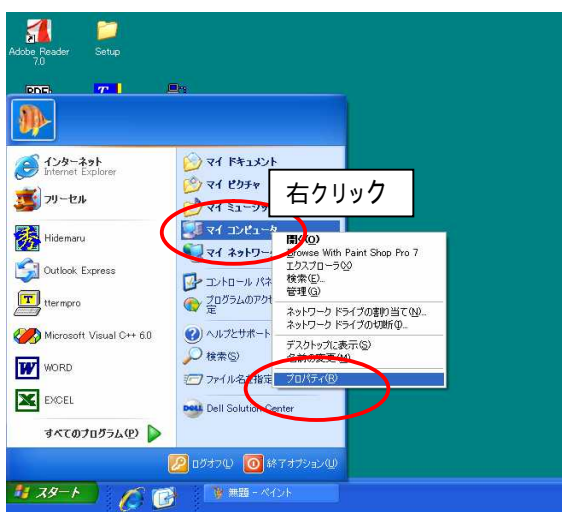
M1950USBドライバーは仮想COMポートとして動作します。

プログラマ用リモートソフトやハイパーターミナル等を使用するときに、ここで確認するCOMポート番号を指定します。

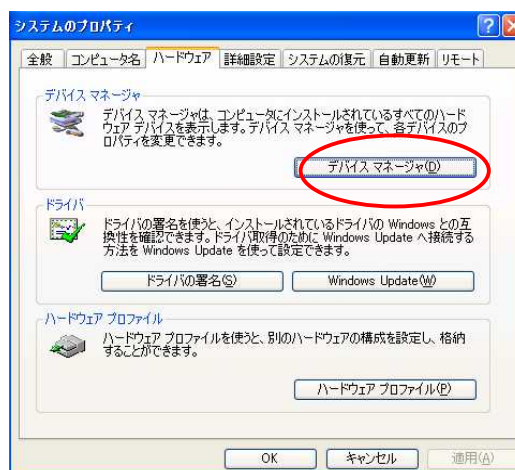
システムのプロパティのデバイスマネージャを開き、通信ポートのツリーの下を見ることで確認できます。

確認方法

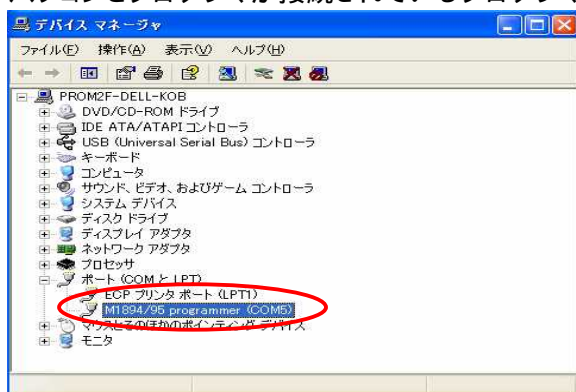
- 4 - 1. パソコンのスタートボタンをクリック > “マイコンピュータ”を**右クリック** - > プロパティをクリック



- 4 - 2. “ハードウェアをクリック - >”デバイスマネージャ“をクリック



ポート (COMとLPT) の中に
パソコンとプログラマが接続されているプログラマ名とCOM番号が表示されます。



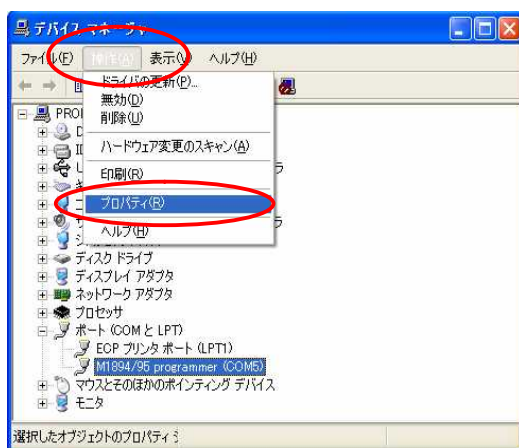
プログラマ用リモートソフトやハイパーターミナル等を使用するときに、
ここに表示されているCOMポート番号を指定してください。

4 - 3 . COMポート番号の変更方法

変更するCOM番号をクリック - > “操作 (A)” をクリック - > “プロパティ” をクリック

表示画面が変わり

“ポートの設定” をクリック - > “詳細設定 (A)” をクリック



“COMxの詳細設定”表示にかわります。この画面上の“COMポート番号 (P)”の番号を
変更し“OK”をクリックします。



COMポート番号を変更した場合はパソコンを再起動してください。
新しいCOMポート番号で使用可能になります。